

学校がなくなったら、あとは地域は衰退するだけ。
小規模でも、地域の存続のため、なんとかして学校を維持しなければ…
それ、もしかしたら、思い込みかもしれません。

廃校施設等の有効活用について ～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト



想像してみてください。

この廃校は、今、何に使われているでしょうか？



想像してみてください。

この廃校は、今、何に使われているでしょうか？



廃校活用のメリット ～茨城県行方市の例～

【企業】行方産のサツマイモを関西や九州で加工し全国に販売していた企業が、行方市への工場進出を進めていた。
【行方市】小中学校の統廃合を進めていたところ、市主催の説明会で学校跡地を利用した農業活性化ビジョンに地元の理解を得て、売却が決定。「なめがたファーマーズヴィレッジ」（加工工場、ミュージアム、レストランを設置）としての運営開始。
※ H25「6次産業化推進事業（連携施設整備事業）」補助金（農林水産省）

自治体側のメリット		活用事業者側のメリット
自治体における収益等のメリット ◆ 廃校施設の売却益（約1,122万円） ◆ 雇用創出による経済効果 常勤100名超 ◆ 本来かかる廃校施設の維持管理費の減 67万2,000円/年	地域活性化に関するメリット ◆ 観光客増加による経済効果等 約21万5,000人/年 （うち観光客：約17万5,000人/年） ・はとバスコースになる等、観光客に人気。 観光客のうち6割がピーターに。 （視察等：約4万人/年） ・全国市町村（教育委員会、農林水産関係や商工観光関係、議会等）	活用事業者側のメリット ◆ 同規模建物等を新築するよりも安価な改修費用により事業開始が可能。 ・同規模建物等を新築する場合にかかる経費 = 約40億円 ・改修費用 = 約22億円 （そのほか、設備関係費で14億円（工場：12億円、商業施設：2億円）） ※ 約半分弱の経費で事業開始

旧大和第三小学校を
さつまいものテーマパーク「なめがたファーマーズヴィレッジ」に活用



教室を、さつまいもの歴史などを学ぶことのできる展示室に改装。
「焼き右衛門」がミュージアムを案内。

現在も、校門跡には「行方市立大和第三小学校」という文字がある。

自治体の視点から

- ・本来かかる維持費の減
- ・貸与・譲渡による収益
- ・雇用創出効果
- ・地域活性化効果

事業者の視点から

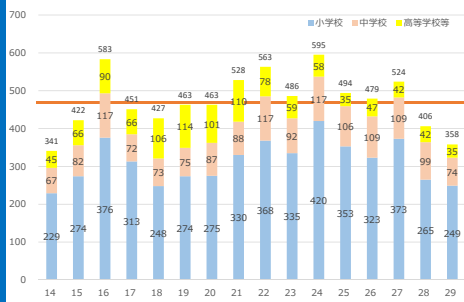
- ・事業開始の初期費用が安価
- ・使い勝手の良い空間
- ・地域密着が可能
- ・高い宣伝効果

廃校活用の メリット

全国の廃校の状況

全国で
毎年470校程度の
廃校が発生

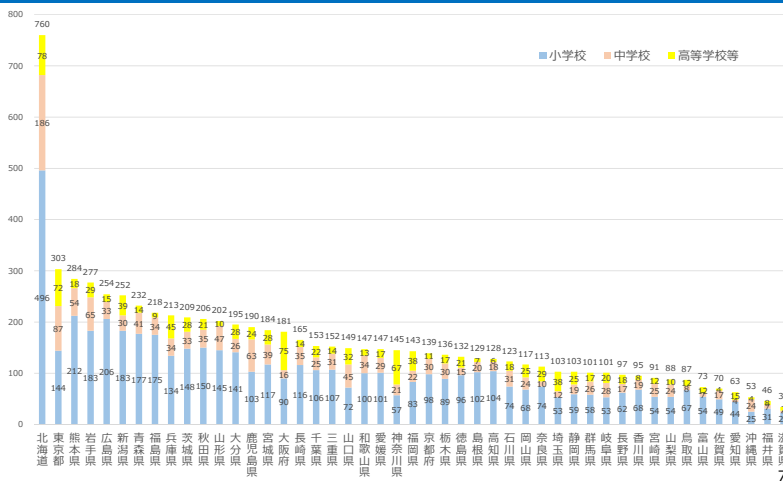
公立学校の年度別廃校発生数
(平成14年度～平成29年度)



平成14年度からの累計値：7,583校

出典：平成30年度廃校施設活用状況実態調査（文部科学省）
以降のページのデータも全て同じ

都道府県別 廃校発生件数



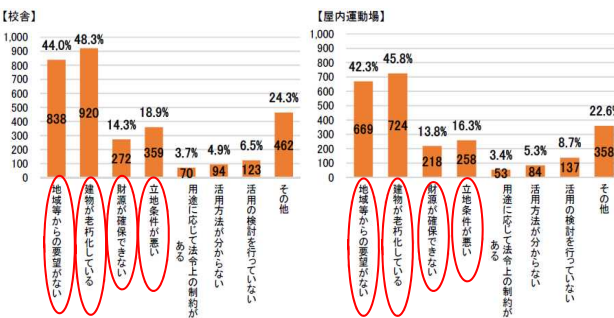
約7.5割が
活用されている一方
約2割は
放置されてしまっている

7,583校の廃校施設の活用状況

廃校年度		平成14年度～平成29年度 (平成30年5月1日現在)	
廃校の数(A)	小学校	5,005	
	中学校	7,583	1,484
	高等学校等	1,094	
施設が現存している廃校の数(B)		×100%	(校)
		B/A	6,580 86.8%
活用されているもの(a)		a/B	4,905 74.5%
活用されていないもの(b)		b/B	1,675 25.5%
活用の用途		c/B	204 3.1%
決まっている(c)		c/B	204 3.1%
決まっていない(d)		d/B	1,295 19.7%
取壊しを予定(e)		e/B	176 2.7%
現存する施設なし(C)		C/A	1,003 13.2%

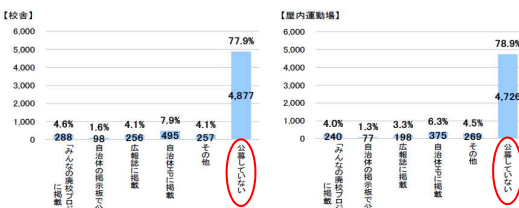
(参考) 主な活用品用途
社会体育施設、福祉施設、文化施設、企業の施設等

活用品用途が決まっていない理由
(未活用廃校を保有する自治体の回答)

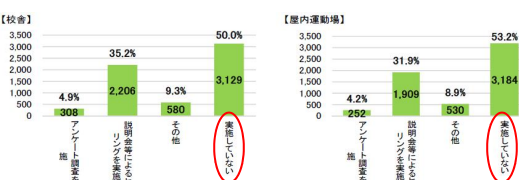


なぜ
約2割の
廃校は
活用されて
いないのか

活用品の公募を行っているか



地域住民から意向聴取を実施しているか



なぜ
約2割の廃校は
活用されて
いないのか

見えてきた課題

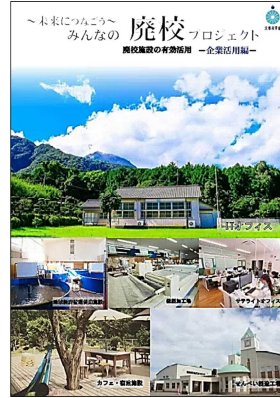
1. アクセスが良くない場所でも、古くても、お金がなくても、活用の可能性があることを、多くの市町村は知らない。
2. 市町村だけでは廃校物件のPRが難しく、使ってくれる人を見つけることができない。

廃校活用の好事例の収集・周知が必要

～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクト
 廃校施設の有効活用 ー企業活用編ー の作成・周知

課題1の解消に向けて

1. アクセスが良くない場所でも、古くても、お金がなくても、活用の可能性があることを、多くの市町村は知らない。



なぜ「企業活用編」か

廃校は、「活用すればいい」というものではない。

厳しい財政への意識を持ち、**自立的に収益を挙げ補助金や税金に頼らず、持続可能な形で運営を行うことが** **真の地域活性化につながるのではないか。**



事例集に見られるような好事例では **企業が自ら、公務員には思いつかないような斬新な方法でコスト意識を持って事業を実施している**

企業以外が活用している事例の周知も必要

廃校施設活用事例集

～未来につなごう～みんなの廃校プロジェクトの作成（平成31年3月）



そうは言ってもスタートアップに資金は必要。

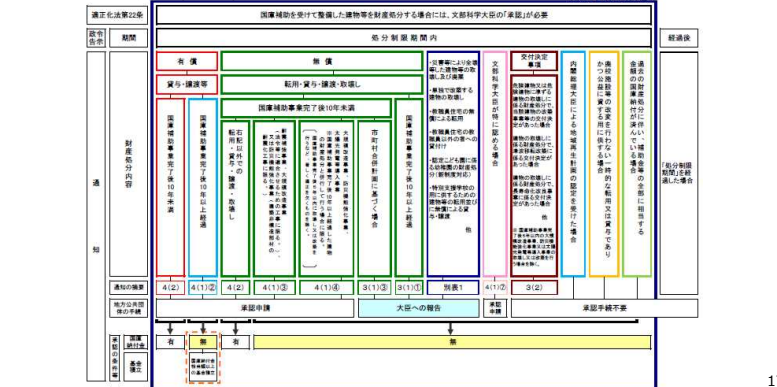
廃校の活用に当たり利用可能な各省の補助制度一覧（施設助成課調べ）

令和2年4月現在

対象となる転用施設等	事業名	所管官庁	対象となる転用施設等	事業名	所管官庁
地域スポーツ施設	スポーツ施設（施設） （施設スポーツ施設整備補助）	スポーツ庁 国土交通省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	地域文化、地域振興を目的とする生活文化施設、地域振興を目的とする生活文化施設、地域振興を目的とする生活文化施設	自治体施設活用補助事業 （自治体施設活用補助）	自治体施設活用補助事業 TEL: 03-5253-5111 内線5230
児童福祉施設等 （保育所等含む）	次期育成支援対策施設整備交付金 子育て支援対策施設整備交付金 （安心こども基金）	厚生労働省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	農業を主とする地域住民の集いの場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保	農業施設活用補助事業 （農業施設活用補助）	農林水産省 TEL: 03-5253-5111 内線5230
保育所等	保育所等整備交付金 保育所等整備交付金 （安心こども基金）	厚生労働省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	農産物等の流通・販売の場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保	農業施設活用補助事業 （農業施設活用補助）	農林水産省 TEL: 03-5253-5111 内線5230
放課後児童クラブ	放課後子ども環境整備事業	厚生労働省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	農産物等の流通・販売の場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保	農業施設活用補助事業 （農業施設活用補助）	農林水産省 TEL: 03-5253-5111 内線5230
障害者施設等	社会福祉施設等施設整備補助金	厚生労働省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	農産物等の流通・販売の場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保	農業施設活用補助事業 （農業施設活用補助）	農林水産省 TEL: 03-5253-5111 内線5230
私立認定こども園	保育所等整備交付金 子育て支援対策施設整備交付金 （安心こども基金）	厚生労働省 TEL: 03-5253-1111 内線4237	農産物等の流通・販売の場の確保、農産物等の流通・販売の場の確保	農業施設活用補助事業 （農業施設活用補助）	農林水産省 TEL: 03-5253-5111 内線5230

廃校といっても学校施設。活用する時に国庫返還しないといけない？

原則
 国庫補助を受けて整備した建物を、処分制限期間内に転用等する場合は、**文部科学大臣の承認（財産処分手続）が必要**。本来、公立学校施設整備のために交付された補助金であるため、補助目的外に転用等する場合には、国庫補助相当額の国庫納付が必要。
 文部科学省では、以下の場合等に国庫補助相当額の国庫納付を不要としており、公立学校施設に係る財産処分手続を大幅に簡素化・弾力化している。



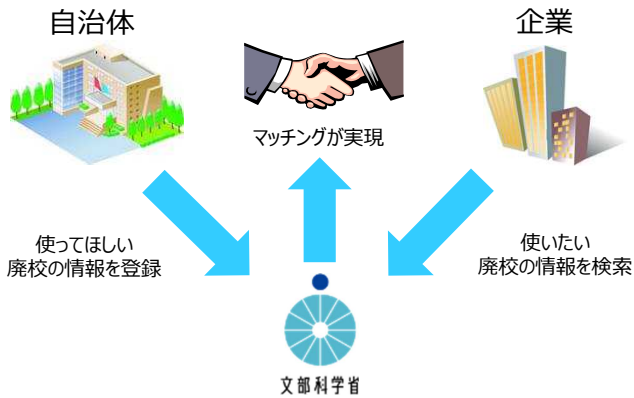
文部科学省HPには全国の活用募集中の廃校情報を多数掲載中！

千葉県		鴨川市		主基小学校		鴨川市成川35	
JR外房線・内房線安房鴨川駅から徒歩約7分		問い合わせ先		鴨川市 経営企画部まちづくり推進課住み続けたいまちづくり係		04-7093-7828	
用途地域	土地面積 (㎡)	構造 工法 築年区分	建築面積 (㎡) 延床面積 (㎡)	募集内容	貸与・譲渡条件等	備考	
都市計画区域外	7,539	鉄筋コンクリート S54 校舎	- 1,922 2	アイデア募集	-	・地域の振興や活性化につながること ・事業開始後も市の防災対策や防災備忘の維持に協力すること(詳細は別途協議) ・校舎は耐震改修の必要あり ・旧幼稚園舎 (S56竣工・267㎡)が隣接	
校舎等の外観写真		校舎等の平面図		校舎等の配置図			

課題2の解消に向けて

2. 市町村だけでは廃校物件のPRが難しく、使ってくれる人を見つけることができない。

「みんなの廃校プロジェクト」のマッチング



マッチングに向けての課題

市町村から
廃校の情報は
集まっている。
一方で、
企業へのPRが
不十分。

企業へのPRチラシを作成・配布

学び舎でビジネス
してみませんか?

廃校活用による主なメリット

1. 既存物件を使用できるため初期費用が安価
2. 「廃校活用」という特殊性による高い宣伝効果
3. 地域の人が使えば廃校を使うことで地域回着が可能
4. グラウンドが敷地内にあるなど使い勝手の良い空間

みなさんの廃校 検索 クリック!

本日のイベントについて

事例発表



熊本県菊池市
×
(株)美少年



広島県北広島町
×
(株)アンデルセン・
パン生活文化研究所



廃校活用の事例について、
【自治体側】と【活用事業者側】の双方から
発表していただきます

マッチングタイム



【廃校を所有する自治体】と
【廃校を活用したい事業者等】とで
活用に向けた情報交換や意見交換をしていただきます

24

おわりに ～① 地方自治体の皆さまへ～

廃校になることが決まったら・・・

① すぐに

学校が“空き家”のままでは、使い手を探すことがより困難となり、維持管理費がかかるだけ。廃校になることが決まった時点で「次」を検討し、廃校になったらすぐに活用できるように検討を開始しましょう。

② 教育委員会ではなく、 地域振興関係部局が中心となって

民間企業によって活用され、地域活性化につながった事例が多数。公共施設という枠組みにとらわれず、雇用や観光による経済効果を生むような活用方法を、教育委員会ではなく地域振興関係部局が中心となって検討しましょう。

★ 文部科学省「みんなの廃校プロジェクト」への、「活用を希望する廃校施設一覧」への掲載も、ご検討ください。

活用の検討をお願いします！

自治体	施設名	活用内容	備考
千葉県
長野県
京都府
兵庫県
福岡県

25

おわりに ～② 廃校活用を希望する事業者等の皆さまへ～

廃校活用による主なメリット

1. 既存物件を使用できる
⇒ **初期費用が安価**
2. 廃校活用という話題性
⇒ **高い宣伝効果**
3. 地域の人々が愛着のある施設
⇒ **地域密着が可能**
4. グラウンドや教室の間仕切り
⇒ **使い勝手の良い空間**



みんなの廃校

検索

Click!

活用の検討をお願いします！

26

ご静聴ありがとうございました。

愛知県新城市
つくでスマイル推進協議会
レストランとして活用



27